

## 令和8年度 介護支援専門員 更新研修Ⅱ（5月開催）開催要項

### 1 目 的

介護支援専門員としての一定の実務経験をもとに、必要に応じた専門知識及び技能の修得を図ることにより、その専門性を高め、多様な疾病や生活状況に応じて、医療との連携や多職種協働を図りながらケアマネジメントを実践できる知識・技術を修得し、もって介護支援専門員としての資質の向上を図ることを目的とします。

### 2 実施主体 公益財団法人かがわ健康福祉機構（香川県指定研修実施機関）

### 3 受講対象者

実務経験者（※）で、介護支援専門員証の有効期間満了日が、令和9年6月末日以前の方で、次の①②③のいずれかにあたる者。

① かつて、専門研修課程Ⅰ又は更新研修Ⅰを修了し、更新研修で現在所持している介護支援専門員証を更新した者。

\*再研修の修了をもって介護支援専門員証の更新をした場合、更新研修Ⅱを受講するためには再度専門研修課程Ⅰ又は更新研修Ⅰを修了する必要がある。

② 専門研修課程Ⅱ又は更新研修Ⅱを修了し、現在所持している介護支援専門員証の有効期間を更新した者。

③ 現在所持している介護支援専門員証の有効期間満了日前5年以内に、専門研修課程Ⅰ又は更新研修Ⅰを修了している者。

※ 実務経験者とは：現在所持している介護支援専門員証の有効期間中に、介護支援専門員として実務に従事している又は従事していた経験を有する者。

<注意>・事例提出が必要です。（「10 事前課題について」参照）

・令和6年度から研修名が変更になっています。

専門研修課程Ⅰ・Ⅱ：令和5年度までの専門研修課程Ⅰ・Ⅱ（スキルアップ研修）のこと  
更新研修Ⅰ・Ⅱ：令和5年度までの専門研修課程Ⅰ・Ⅱ（更新にかかる研修）のこと

### 4 受講定員 126名（※専門研修課程Ⅱ受講者と合算）

### 5 日 程 eラーニング：17時間程度、オンライン研修：4日間（別紙日程表のとおり）

#### オンライン研修日程

オリエンテーション	1日目	2日目	3日目	4日目
5月11日（月）	5月23日（土）	5月27日（水）	6月 1日（月）	6月 5日（金）

## 6 研修方法

- ① 介護支援専門員オンライン研修（動画視聴eラーニング）
- ② Cisco Webex ミーティング（Web 会議システム）アプリを活用した双方向型の研修

※全課程、オンライン研修により実施します。

## 7 受講料 28,000円

※納付方法については、受講決定通知によりお知らせします。

※5月12日（火）以降に受講を辞退される場合は、受講料の返金はできません。

※介護支援専門員法定研修に係る受講料については非課税となっており、適格請求書等保存方式（インボイス制度）に基づく適格請求書（インボイス）の発行はしていません。

※領収書の発行はしていません。（開催要項、修了証明書、振込明細書等で確認をお願いします。）

## 8 修了証明書の交付

研修の全課程を受講し、修了評価をした上で、修了証明書を交付します。

※研修受講態度及び提出物が著しく不良の場合は、修了証明書を発行できないことがあります。

## 9 申込方法と受付期間

- ① 受講申込書を作成の上、介護支援専門員証の写しを添付し、下記の申込先まで郵送で申込んでください。
- ② 必ず封筒表に「更新研修Ⅱ申込書 在中」と朱書きしてください。
- ③ 申込期間は、令和8年3月16日（月） から 4月2日（木）（必着）までです。
- ④ 受講決定については、令和8年4月13日頃に本人あて通知します。（返信用封筒は不要です。）

（申込・問合せ先）

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目10番35号

公益財団法人 かがわ健康福祉機構 研修部 宛

TEL 087-835-3807

## 10 事前課題について 【※詳細は受講決定通知にてお知らせします】

- ◆ 事例は、担当している又はしていた1事例を、研修開始前に事前提出いただきます。
- ◆ 研修は、事例を使用してのグループ演習です。
- ◆ 期限までに、必要書類の提出がない場合は、研修の受講を認めません。
- ◆ 提出書類は、利用者の概要・アセスメント（写し）・介護サービス計画書（写し）・課題整理総括表などです。

※ 独自の様式を使用している場合は、国の示す標準様式に書き換えること。

※ 提出事例は、事業所及び利用者から事例を提出するための同意を得てください。同意が得られない等で事例が提出できない場合は、受講できませんのでご注意ください。

## 1.1 オンライン研修について

### <eラーニング>

- ◆ eラーニングの視聴期間は、日程表に記載していますので、期間内に必ず視聴してください。受講状況は随時管理しており、特に、1日目から4日目までの8科目については、各演習日前日までに視聴していない場合は、演習の受講を認めません（修了証明書が発行できません）ので、ご注意ください。
- ◆ eラーニングについては、受講者一人ずつにIDとパスワードをメール送信します。

メール送信時期 : 令和8年5月12日（火）予定

### <オンライン研修>

- ◆ その他の演習を含む科目については、Cisco Webex ミーティングというWeb会議アプリを使用し、双方向型の研修となります。
- ◆ Cisco Webex ミーティング研修において、一台のパソコンで複数名の受講は認めません。必ず一人一台となるようにしてください。

招待メール送信時期 : 令和8年5月20日（水）予定

- ◆ 研修の資料として、レジュメ資料、演習シート、事例等をまとめて各受講者へ郵送しておりますが、eラーニングのシステムを利用し、レジュメ資料をダウンロードしてお使いいただけるようにしました。レジュメ資料の送付の必要ない方は、申込書の右肩にある「レジュメ資料不要」欄にチェックを付けてお申し込み下さい。

なお、チェックを付けた場合も、レジュメ資料（冊子）以外の資料は郵送します。

## 1.2 受講環境について

- ◆ マイク・カメラ機能（外付け可）を備えたデスクトップPC、ノートPC
  - ※タブレット、スマートフォンは操作機能が限定されるため不可とします。
  - ※グループ演習時には、マイク機能付きイヤホン・ヘッドホンの使用を推奨します。
- ◆ 安定したインターネット環境（有線 又はWi-Fi 等）
- ◆ 対応OSは下表のとおり

Windows	Mac OS X
<ul style="list-style-type: none"><li>● Windows Server 2008 64 ビット版</li><li>● Windows 10</li><li>● Windows 10 Enterprise LTSC</li><li>● Windows 11</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 10.15</li><li>● 11.0 (Big Sur)</li><li>● 12.0 (Monterey)</li></ul>

※詳細は、<https://help.webex.com/ja-jp/article/nki3xrq/Webex-Meetings-Suite>より確認ください。

## 1.3 事前接続・動作確認テスト、オリエンテーションについて

オンライン研修では、受講者の顔が常時映るビデオや発言のためのマイク操作等が必要になりますので、研修前に接続・動作確認テストとオリエンテーションを行います。受講者は必ず参加してください。「1）事前接続・動作確認テスト」は、受講決定通知にて、参加希望日を照会します。

1) 事前接続・動作確認テスト (所要時間 5～10分程度)

日 時	① 令和8年4月22日(水) 12:30～14:30 ② 令和8年4月23日(木) 12:30～14:30
内 容	① 受講番号、氏名での入室確認 ② 映像、マイクのテスト ③ チャットの入力
招待メール	令和8年4月20日(月)送信予定

2) オリエンテーション

日 時	令和8年5月11日(月) 13:30～15:30
内 容	① eラーニングの視聴方法 ② 研修記録シートの入力 ③ Cisco Webex の操作方法 ④ ブレイクアウトセッション
招待メール	令和8年5月7日(木)送信予定

1.4 その他

① 研修受講者の決定等について

- ◆ 介護支援専門員証の有効期間満了日の早い方を優先に、先着順により決定しますので、ご了承ください。

② 本研修の修了証明書について

- ◆ 介護支援専門員証の有効期間更新交付申請時に必要となります。

③ 本研修は、厚生労働省より「特定一般教育訓練講座」の指定を受けました(※1)。詳細は、別添チラシ「(ご案内) 特定一般教育訓練給付制度のご活用について」をご覧ください。

なお、ご活用をお考えの方は、「受講開始日」(※2)の2週間前までに、ハローワークにおいて訓練前キャリアコンサルティングを受け、ジョブ・カードを作成し、受給資格確認を行うことが必要です。

※1 ① 講座名：介護支援専門員 更新研修Ⅱ <2回目以降の更新の方のみ対象>  
指定番号：3722001-2410023-5

② 講座名：介護支援専門員 更新研修Ⅱ(1回目後期) <初めて更新する方のみ対象>  
指定番号：3722001-2520033-8

※2 本研修での「受講開始日」とは、eラーニングのIDとパスワードのメール送信日を指します。

④ 本研修の受講申込書により知り得た受講者の個人情報は、グループワーク編成や修了証明書の発行など研修の管理運営に使用します。また、受講者や研修講師等に対し、グループ番号や構成員をお知らせしたりします。

⑤ 受講者が事例検討等の演習を通じて知り得た個人情報は、その取扱いについて十分に留意してください。